

## 第 47 回 議会改革推進特別委員会

令和 7 年 3 月 4 日 (火)

本 会 議 終 了 後

第 4 委 員 会 室

【委 員】 牛尾委員長、西田副委員長

三浦委員、村武委員、小川委員、布施委員、佐々木委員、田畑委員

【議長団・委員外議員】

【事務局】 下間局長、松井次長、小寺書記

---

### 議題

#### 1 議会による AI、ChatGPT の活用について

##### (1) 研修会の方向性

#### 2 議会図書室の活用状況の検証について

##### (1) 活用率を上げるためのアイデア

#### 3 今後の議会改革の視点について

##### (1) 委員間で協議

#### 4 その他

##### (1) 検討項目一覧の更新

##### (2) 委員会活動レポート (Vol. 77) の原稿

## 申請フォーム

下記のフォームすべての事項をご入力ください（**確認画面は表示されません**。誤りのないようご注意ください）。

まずはご希望を伺い、追って弊所担当者よりメール等でご連絡致します。

## 研修お引き受けにあたって

研修効率と成果向上のため、研修をお引き受けするにあたって、下記の2点を満たす議会様を優先させていただきます。予めご了承ください。

- (1) 弊所の「**議会改革度調査**」（最新年）に回答している
- (2) 弊所の「**全国地方議会サミット**」（過去年開催含む）に参加している（一部の議員でも可）

## 研修前のお願い

議員を対象とする研修会や視察の際、下記の2点について参加議員の皆様にご協力をお願いしています。

- (1) 弊所のプロジェクト「マニフェスト・スイッチ」へ参加議員のマニフェストを各自ご登録をお願い致します。  
> **詳細・登録方法はこちら(PDF)**
- (2) 弊所のプロジェクト「マニフェスト・アーカイブ」へ参加議員の「選挙公報」（無投票の場合は原稿）および「証紙ビラ」を各自ご登録をお願い致します。  
> **登録はこちら**（「アーカイブする」より選挙公報の登録をお願いします）

(1) 依頼種別

- ☒ 講師派遣    ☐ 視察受入（早稲田大学マニフェスト研究所にお越しいただく）

(2) 主催者様名（団体名・自治体名）

(3) ご担当者様氏名

(4) ご担当者様ご連絡先電話番号

(5) ご担当者様ご連絡先メールアドレス

(6) 参加者の人数（予定）

例：20名

(7) 参加者の所属（予定）

「議員」や「職員」など参加者の所属が分かるように記入してください。

(8) ご希望日時 (第一希望)

年 / 月 / 日

例 : 午後1時から3時までの2時間

(9) ご希望日時 (第二希望)

年 / 月 / 日

例 : 午後1時から3時までの2時間

(10) ご希望日時 (第三希望)

年 / 月 / 日

例 : 午後1時から3時までの2時間

(11) 会場 (予定)

早稲田大学マニフェスト研究所への視察の場合は「早稲田大学マニフェスト研究所」とご記入ください。

(12) ご予算 (謝礼・旅費)

例 : 講師謝礼10万円、旅費実費

(13) 依頼講師

※「早稲田大学マニフェスト研究所 スタッフ・研究員」参照

※「早稲田大学マニフェスト研究所 人材マネジメント部会講師 (幹事)」参照

(14) 講演 (視察) テーマ・タイトル (ご希望)

(15) 開催主旨および弊所への依頼理由

(16) 受入条件の確認 (議会改革度調査への回答)

☒ 議会改革度調査に回答している   ☐ 議会改革度調査に回答していない

(17) 受入条件の確認 (全国地方議会サミットへの参加)

☒ 全国地方議会サミットに参加している   ☐ 全国地方議会サミットに参加していない

## 議会における AI、ChatGPT 活用研修会（案）

- 1 目的 全議員で標記研修を受講することで、新しい技術を活用した議会運営、活発な議員活動に発展することをねらい、浜田市議会における議会改革がより一層進むこと、それぞれの議員力を向上させることを目的とする
- 2 日時 （仮）令和 7 年 6 月 5 日（木）時間未定（2 時間程度）  
※その他候補日を第 3 希望まで入力可能
- 3 場所 浜田市役所 5 階 全員協議会室（浜田市殿町 1）
- 4 内容
  - ・生成 AI、ChatGPT とは
  - ・生成 AI、ChatGPT 活用時の注意点
  - ・議会における活用事例
- 5 主催 議会運営委員会  
（協力）議会改革推進特別委員会
- 6 講師 早稲田大学マニフェスト研究所へ依頼  
（オンラインによる研修も検討）
- 7 費用 講師謝金（来浜の場合、実費弁償）  
（議会改革推進特別委員会の視察旅費 127,200 円の範囲で支出）
- 8 備考 以下の 2 点を満たす議会を優先
  - ・議会改革度調査に回答している
  - ・全国地方議会サミットに参加している（一部議員でも可）

研修前の参加議員へのお願い

- ・「マニフェスト・スイッチ」へのマニフェスト登録
- ・「マニフェスト・アーカイブ」への選挙広報、証紙ビラの登録

## 今後の議会改革の視点について ～地域経営のための議会改革調査を踏まえて～

早稲田大学マニフェスト研究所からの通知引用

早稲田大学マニフェスト研究所では、これまで実施してきた「議会改革度調査」を今回（2024 調査）から「**地域経営のための議会改革度調査**」と改め、「**政策力の強化**」、「**主権者の参画**」、「**議会機能の強化**」の3つのテーマを中心に構成して調査することとされた。

### 【変更の背景と理由】

2000年に施行された「地方分権一括法」により、機関委任事務は全廃となり、地方には、自己決定・自己責任の自治が求められるようになった。この変化により、国から降りてくる事務をこなす「公共団体」から脱却し、自ら課題を見つけその本質を掘り下げ、解決シナリオを作成し、予算や計画を実現する環境を整えながら、課題の解決に取り組むという、名実ともに「自治体」への進化が問われるようになった。

生成 AI などのデジタル技術の急速な進展や人口減少による地域社会の疲弊など、地方自治を取り巻く状況は一層深刻化しており、このような時代において、住民の代表機関であるとともに、自治体の意思決定機関でもある議会は、新しい技術を活用することで政策形成力を強化し、地域課題の解決に積極的に取り組まなければならない。

### 【今後の調査テーマ】

#### ①政策力の強化

…新しい技術も活用しながら、政策形成・政策提言を議会として行う

#### ②主権者の参画

…主権者である住民の意見を政策に反映させる仕組みの構築と実践

#### ③議会機能の強化

…二代表制の一翼を担う機関として、事務局を含めた議会全体の機能の強化

### 【今回の調査の視点】

特に、「地域経営」の視点を重視。

地域の特性を踏まえた上で、下記の3点に調査の力点を置いた。

①議会が「**縮小**」や「**廃止**」の提言を行うこと

②マニフェストや戦略・計画に基づいた**議会活動**を実施すること

③**検証・評価の仕組みを積極的に活用**する取組を行っていること

議会を対象とする調査は15回目を迎えました（昨年回答率は約88%）が、この間、議会基本条例の制定（約6割）やコロナ禍以降のタブレット導入（約7割）など、議会改革のための環境整備は一定の段階まで進んだと言えます。

今回の調査は、次のステージとして、**地域経営に資する議会のあり方をめぐる議論を喚起し、地域経営にふさわしい議会の姿を追求する**ための一助となることを目指します。

◆議会改革に関する検討項目について（行政視察を受けての追加検討項目）

|   | 検討項目             | 内容                                                  | 備考 |
|---|------------------|-----------------------------------------------------|----|
| 1 | （仮称）建築物検討委員会について | ・意見シートを活用するなどして各議員の意見の見える化を重視<br>・内容の精査等、詳細は検討の必要あり |    |
| 2 | 文書質問について         | ・通年会期でのルールづくりが必要                                    |    |

◆議会改革に関する検討項目について

|   | 検討項目                         | 内容                                                                                                                                                                            | 備考                                  |
|---|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 多様な人材が議員に立候補しやすい環境整備について     | 令和3年7月5日に議会改革に関する検討結果（第6回）において報告した内容（下記の項目）について、具体的な検討をする。<br>1. 住民参加の機会の拡充による議会への理解度向上<br>2. 議員に立候補しやすい環境整備の充実<br>3. 議会による主権者教育やシティズンシップ教育の推進<br>4. 議会におけるＩＣＴの活用と推進→検討項目7と同様 | ⇒3の項目：議会広報広聴委員会で実施<br>4の項目：令和5年9月完了 |
| 2 | 議会活動を反映した取組について              | 各種意見交換会や採決結果を反映した議会の取組が必要                                                                                                                                                     |                                     |
| 3 | 市への要望・提言等に対するその後の対応状況の検証について | 提言等を出して終わりにするのではなく、その後どのような取組が進められているか等を検証する仕組みの導入を検討する。<br>（検証の対象）<br>提言、要望、議会提案条例、…                                                                                         | 追加                                  |

▼ 検討が完了した項目

|                     |                                                                                                        |                                                                         |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 委員会代表質問について         | 委員会代表質問実施要領を策定（R4年6月）<br>令和5年3月定例会議にて初実施                                                               | 【完了】令和4年6月実施要領策定<br>議会改革に関する検討結果 第1回報告書                                 |
| 議会BCPの作成について        | 浜田市議会BCP（業務継続計画）（R4年12月）                                                                               | 【完了】令和4年11月<br>議会改革に関する検討結果 第2回報告書                                      |
| 議員選出監査委員の廃止について     |                                                                                                        | 【完了】令和5年8月<br>議会改革に関する検討結果 第3回報告書                                       |
| 議会におけるICTの活用と推進について |                                                                                                        | 【完了】令和5年9月<br>議会改革に関する検討結果 第4回報告書                                       |
| 政務活動費について           | 1. 後払い（精算払い）について<br>2. 使途基準について                                                                        | 【完了】令和6年2月<br>議会改革に関する検討結果 第5回報告書                                       |
| 一般質問における議員の資料配信について | 説明用補助資料取扱要領を策定（R6年7月）<br>令和6年9月定例会議から運用開始                                                              | 【完了】令和6年6月<br>議会改革に関する検討結果 第6回報告書                                       |
| 新人職員との意見交換会について     |                                                                                                        | 【導入見送り】<br>令和6年8月27日特別委員会で決定                                            |
| 議会表彰制度の導入について       |                                                                                                        | 【導入見送り】<br>令和6年8月27日特別委員会で決定                                            |
| 議会図書室の整備と市民開放について   | 1. オンライン会議対応可能な環境の整備<br>2. 議会相談室の設置（見送り）<br>3. 浜田市立中央図書館のレファレンス機能の活用（R6年10月～）<br>4. 議員共有本棚の設置（R6年10月～） | 【完了】令和6年9月<br>議会改革に関する検討結果 第7回報告書                                       |
| 島根県立大学との連携について      | ・島根県立大学と浜田市議会との包括協定締結の検討<br>・議会基本条例第14条の2 「議会は、島根県立大学等との連携をはじめ、広く専門的知見の有効活用に努めるものとする」                  | 【完了】令和6年11月<br>議会改革に関する検討結果 第8回報告書                                      |
| 議会における事務事業評価について    | ・3常任委員会による評価、全員協議会で取りまとめ<br>・議会評価意見書を議案として上程し、議会の意思を表明                                                 | 【完了】令和7年1月<br>議会改革に関する検討結果 第9回報告書<br>（令和6年9月定例会議の予算決算委員会（決算審査）において試行実施） |
| 政策討論会のあり方について       | 1. 各委員会の提言を政策討論会を経て議会全体としての提言に<br>2. 議員個人・会派・議員連盟でも政策討論会を活用<br>3. 政策討論会の開催に当たっての注意事項                   | 【完了】令和7年2月<br>議会改革に関する検討結果 第10回報告書                                      |